

目次

ヘブル語聖書（タナハ）からイスラエルに対する神の計画を示す	3
I. 神は、ユダヤ人のために祖国を確立すると約束された。.....	3
II. 神は、ユダヤ人を起し、守り、保つと約束された。.....	7
III. 神は、その地を豊かで実り多いものにする約束された。.....	9
IV. 神は、ユダヤ人を霊的に復活させると約束された。.....	11
結論.....	13
ヘブル語聖書（タナハ）からメシアを提示する	15
I. メシアは、ベツレヘムで誕生する。.....	15
II. メシアは、受肉された神である。.....	16
III. メシアは比類なき方法で誕生される。.....	17
IV. メシアは、第 2 神殿が崩壊する前に来られる。.....	18
V. メシアは、拒否される。.....	19
VI. メシアは死ななければならない。.....	21
VII. メシアは、再び戻って来られる。.....	22
結論.....	23
ユダヤ人伝道の聖書的根拠	25
I. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、神は私たちに祝福してくださるからである。.....	25
II. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、聖書がそう命じているからである。.....	28
III. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、神が彼らを救うと約束しておられるからである。.....	31
IV. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、私たちには責務が与えられているからである。.....	32
結論.....	33

Presenting G-d's Plan For Israel From The Jewish Scriptures (Tenach), G-d's Promises To Israel

ヘブル語聖書（タナハ）からイスラエルに対する神の計画を示す
イスラエルに対する神の約束

Larry Feldman

- I. G-d promised to establish a homeland for the Jewish people.
 - A. G-d made a promise to Abraham and his descendants.
 - B. G-d confirmed it with a covenant.
 - C. G-d expresses His heart.

I. 神は、ユダヤ人のために祖国を確立すると約束された。

A. 神は、アブラハムとその子孫に約束された。

*創世記 12：1～3、7

Gen 12：1 【主】はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。

2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。

3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

Gen 12：7 そのころ、【主】がアブラムに現れ、そして「あなたの子孫に、わたしはこの地を与える」と仰せられた。アブラムは自分に現れてくださった【主】のために、そこに祭壇を築いた。

*創世記 13 : 12

Gen 13 : 12 アブラムはカナンの地に住んだが、ロトは低地の町々に住んで、ソドムの近くまで天幕を張った。

*創世記 13 : 14 ~ 16

Gen 13 : 14 ロトがアブラムと別れて後、【主】はアブラムに仰せられた。「さあ、目を上げて、あなたがいる所から北と南、東と西を見渡しなさい。

15 わたしは、あなたが見渡しているこの地全部を、永久にあなたとあなたの子孫とに与えよう。

16 わたしは、あなたの子孫を地のちりのようにならせる。もし人が地のちりを数えることができれば、あなたの子孫をも数えることができよう。

*創世記 26 : 1 ~ 4

Gen 26 : 1 さて、アブラハムの時代にあった先のききんとは別に、この国にまたききんがあった。それでイサクはゲラルのペリシテ人の王アビメレクのところへ行った。

2 【主】はイサクに現れて仰せられた。「エジプトへは下るな。わたしがあなたに示す地に住みなさい。

3 あなたはこの地に、滞在しなさい。わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福しよう。それはわたしが、これらの国々をすべて、あなたとあなたの子孫に与えるからだ。こうしてわたしは、あなたの父アブラハムに誓った誓いを果たすのだ。

4 そしてわたしは、あなたの子孫を空の星のように増し加え、あなたの子孫に、これらの国々をみな与えよう。こうして地のすべての国々は、あなたの子孫によって祝福される。

*創世記 28 : 13 ~ 15

Gen 28 : 13 そして、見よ。【主】が彼のかたわらに立っておられた。そして仰せられた。「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、【主】である。わたしはあなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫とに与える。

14 あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西、東、北、南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。

15 見よ。わたしはあなたとともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたをこの地に連れ戻そう。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。」

* 創世記 35 : 9 ~ 12

- Gen 35 : 9 こうしてヤコブがパダン・アラムから帰って来たとき、神は再び彼に現れ、彼を祝福された。
- 10 神は彼に仰せられた。「あなたの名はヤコブであるが、あなたの名は、もう、ヤコブと呼んではならない。あなたの名はイスラエルでなければならない。」それで彼は自分の名をイスラエルと呼んだ。
- 11 神はまた彼に仰せられた。「わたしは全能の神である。生めよ。ふえよ。一つの国民、諸国の民のつどいが、あなたから出て、王たちがあなたの腰から出る。
- 12 わたしはアブラハムとイサクに与えた地を、あなたに与え、あなたの後の子孫にもその地を与えよう。」

* 詩篇 105 : 8 ~ 11

- Psa 105 : 8 主は、ご自分の契約をとこしえに覚えておられる。お命じになったみことばは千代にも及ぶ。
- 9 その契約はアブラハムと結んだもの、イサクへの誓い。
- 10 主はヤコブのためにそれをおきてとして立て、イスラエルに対する永遠の契約とされた。
- 11 そのとき主は仰せられた。「わたしはあなたがたの相続地としてあなたに、カナンの地を与える。」

B. 神は、契約によってその約束を確認された。

* 創世記 15 : 6 ~ 18

- Gen 15 : 6 彼は【主】を信じた。主はそれを彼の義と認められた。
- 7 また彼に仰せられた。「わたしは、この地をあなたの所有としてあなたに与えるために、カルデア人のウルからあなたを連れ出した【主】である。」
- 8 彼は申し上げた。「神、主よ。それが私の所有であることを、どのようにして知ることができましょうか。」
- 9 すると彼に仰せられた。「わたしのところに、三歳の雌牛と、三歳の雌やぎと、三歳の雄羊と、山鳩とそのひなを持って来なさい。」
- 10 彼はそれら全部を持って来て、それらを真っ二つに切り裂き、その半分の互いに向かい合わせにした。しかし、鳥は切り裂かなかった。
- 11 猛禽がその死体の上に降りて来たので、アブラムはそれらを追い払った。
- 12 日が沈みかかったころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして見よ。ひどい暗黒の恐怖が彼を襲った。

- 13 そこで、アブラムに仰せがあった。「あなたはこの事をよく知っていないさい。あなたの子孫は、自分たちのものでない国で寄留者となり、彼らは奴隷とされ、四百年の間、苦しめられよう。
- 14 しかし、彼らの仕えるその国民を、わたしがさばき、その後、彼らは多くの財産を持って、そこから出て来るようになる。
- 15 あなた自身は、平安のうちに、あなたの先祖のもとに行き、長寿を全うして葬られよう。
- 16 そして、四代目の者たちが、ここに戻って来る。それはエモリ人の咎が、そのときまでに満ちることはないからである。」
- 17 さて、日は沈み、暗やみになったとき、そのとき、煙の立つかまどと、燃えているたいまつが、あの切り裂かれたものの間を通り過ぎた。
- 18 その日、【主】はアブラムと契約を結んで仰せられた。「わたしはあなたの子孫に、この地を与える。エジプトの川から、あの大川、ユーフラテス川まで。

C. 神は、ご自身の心を表される。

*イザヤ 49：14～16

- Isa 49：14 しかし、シオンは言った。「【主】は私を見捨てた。主は私を忘れた」と。
- 15 「女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。
 - 16 見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。

*エレミヤ 31：3

- Jer 31：3 【主】は遠くから、私に現れた。「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。

II. G-d promised to raise up, protect, and preserve the Jewish people.

- A. The history of the Jewish people
- B. The promise to the Jewish people
- C. The miracle of Israel

II. 神は、ユダヤ人を起し、守り、保つと約束された。

A. ユダヤ人の歴史

B. ユダヤ人への約束

*イザヤ 11 : 11 ~ 12

- Isa 11 : 11 その日、主は再び御手を伸ばし、ご自分の民の残りを買取られる。残っている者をアッシリヤ、エジプト、パテロス、クシュ、エラム、シヌアル、ハマテ、海の島々から買取られる。
- 12 主は、国々のために旗を揚げ、イスラエルの散らされた者を取り集め、ユダの追い散らされた者を地の四隅から集められる。

*エレミヤ 16 : 14 ~ 15

- Jer 16 : 14 それゆえ、見よ、その日が来る。——【主】の御告げ——その日にはもはや、『イスラエルの子らをエジプトの国から上らせた【主】は生きておられる』とは言わないで、
- 15 ただ『イスラエルの子らを北の国や、彼らの散らされたすべての地方から上らせた【主】は生きておられる』と言うようになる。わたしは彼らの先祖に与えた彼らの土地に彼らを帰らせる。

*エレミヤ 31 : 35 ~ 37

- Jer 31 : 35 【主】はこう仰せられる。主は太陽を与えて昼間の光とし、月と星を定めて夜の光とし、海をかき立てて波を騒がせる方、その名は万軍の【主】。
- 36 「もし、これらの定めがわたしの前から取り去られるなら、——【主】の御告げ——イスラエルの子孫も、絶え、いつまでもわたしの前で一つの民をなすことはできない。」

37 【主】はこう仰せられる。「もし、上の天が測られ、下の地の基が探り出されるなら、わたしも、イスラエルのすべての子孫を、彼らの行ったすべての事のために退けよう。――【主】の御告げ――

*エゼキエル 37：21～22

Eze 37：21 彼らに言え。神である主はこう仰せられる。見よ。わたしは、イスラエル人を、その行っていた諸国の民の間から連れ出し、彼らを四方から集め、彼らの地に連れて行く。

22 わたしが彼らを、その地、イスラエルの山々で、一つの国とするとき、ひとりの王が彼ら全体の王となる。彼らはもはや二つの国とはならず、もはや決して二つの王国に分かれない。

*ゼカリヤ 8：7～8

Zec 8：7 万軍の【主】はこう仰せられる。「見よ。わたしは、わたしの民を日の出る地と日の入る地から救い、

8 彼らを連れ帰り、エルサレムの中に住ませる。このとき、彼らはわたしの民となり、わたしは真実と正義をもって彼らの神となる。」

C. イスラエルの奇跡

Ⅲ. G-d promised to make the land productive and fruitful.

- A. The land in the past
- B. The promise for the land
- C. The land today

Ⅲ. 神は、その地を豊かで実り多いものにすると約束された。

A. その地の過去の状態

B. その地に対する約束

*イザヤ 35 : 1 ~ 2

- Isa 35 : 1 荒野と砂漠は楽しみ、荒地は喜び、サフランのように花を咲かせる。
- 2 盛んに花を咲かせ、喜び喜んで歌う。レバノンの栄光と、カルメルやシャロン（シヤロン）の威光をこれに賜るので、彼らは【主】の栄光、私たちの神の威光を見る。

*アモス 9 : 11 ~ 15

- Amo 9 : 11 その日、わたしはダビデの倒れている仮庵を起こし、その破れを繕い、その廢墟を復興し、昔の日のようにこれを建て直す。
- 12 これは彼らが、エドムの残りの者と、わたしの名がつけられたすべての国々を手に入れるためだ。——これをなされる【主】の御告げ——
- 13 見よ。その日が来る。——【主】の御告げ——その日には、耕す者が刈る者に近寄り、ぶどうを踏む者が種蒔く者に近寄り、山々は甘いぶどう酒をしたたらせ、すべての丘もこれを流す。
- 14 わたしは、わたしの民イスラエルの繁栄を元どおりにする。彼らは荒れた町々を建て直して住み、ぶどう畑を作って、そのぶどう酒を飲み、果樹園を作って、その実を食べる。
- 15 わたしは彼らを彼らの地に植える。彼らは、わたしが彼らに与えたその土地から、もう、引き抜かれることはない』とあなたの神、【主】は、仰せられる。

*エゼキエル 36 : 33 ~ 36

- Eze 36 : 33 神である主はこう仰せられる。わたしが、あなたがたをすべての不義からきよめる日に、わたしは町々を人が住めるようにし、廃墟を建て直す。
- 34 この荒れ果てた地は、通り過ぎるすべての者に荒地とみなされていたが、耕されるようになる。
- 35 このとき、人々はこう言おう。『荒れ果てていたこの国は、エデンの園のようになった。廃墟となり、荒れ果て、くつがえされていた町々も城壁が築かれ、人が住むようになった』と。
- 36 あなたがたの回りに残された諸国の民も、【主】であるわたしが、くつがえされた所を建て直し、荒れ果てていた所に木を植えたことを知るようになる。【主】であるわたしがこれを語り、これを行う。

C. その地の現在の状態

*イザヤ 27 : 6

- Isa 27 : 6 時が来れば、ヤコブは根を張り、イスラエルは芽を出し、花を咲かせ、世界の面に実を満たす。

IV. G-d promised to revive the Jewish people spiritually.

- A. The spiritual condition of the Jewish people
- B. The spiritual condition promised for Israel

IV. 神は、ユダヤ人を靈的に復活させると約束された。

A. ユダヤ人の靈的状態

B. イスラエルに約束された靈的状态

*エゼキエル 36 : 24 ~ 28、33

- Eze 36 : 24 わたしはあなたがたを諸国の民の間から連れ出し、すべての国々から集め、あなたがたの地に連れて行く。
- 25 わたしがきよい水をあなたがたの上に振りかけるそのとき、あなたがたはすべての汚れからきよめられる。わたしはすべての偶像の汚れからあなたがたをきよめ、
- 26 あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。
- 27 わたしの霊をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従って歩ませ、わたしの定めを守り行わせる。
- 28 あなたがたは、わたしがあなたがたの先祖に与えた地に住み、あなたがたはわたしの民となり、わたしはあなたがたの神となる。

Eze 36 : 33 神である主はこう仰せられる。わたしが、あなたがたをすべての不義からきよめる日に、わたしは町々を人が住めるようにし、廃墟を建て直す。

*ゼカリヤ 12 : 10

Zec 12 : 10 わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。

*ゼカリヤ 13 : 1

Zec 13 : 1 その日、ダビデの家とエルサレムの住民のために、罪と汚れをきよめる一つの泉が開かれる。

*エレミヤ 31 : 31 ~ 34

Jer 31 : 31 見よ。その日が来る。——【主】の御告げ——その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ。

32 その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破ってしまった。——【主】の御告げ——

33 彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだ。——【主】の御告げ——わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしるす。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

34 そのようにして、人々はもはや、『【主】を知れ』と言って、おのおの互いに教えない。それは、彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知るからだ。——【主】の御告げ——わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さないからだ。』

Conclusion

- A. G-d will keep His promises to Israel.
- B. G-d will keep His promises to us.
- C. G-d will bring about Israel's future kingdom.

MI – The Jewish scriptures clearly reveal who the Messiah would be.

MI – G-d has promised to rebuild the land, revive His people and establish the future Messianic Kingdom on Earth.

結論

- A. 神は、イスラエルに対する約束を守られる。
- B. 神は、私たちに対する約束を守られる。
- C. 神は、イスラエルの将来の御国をもたらされる。

*ローマ 11：12、15、25～27、29

Rom 11：12 神は、あらかじめ知っておられたご自分の民を退けてしまわれたのではありません。それともあなたがたは、聖書がエリヤに関する個所で言うことを、知らないのですか。彼はイスラエルを神に訴えてこう言いました。

Rom 11：15 もし彼らの捨てられることが世界の和解であるとしたら、彼らの受け入れられることは、死者の中から生き返ることではなくて何でしょう。

Rom 11：25 兄弟たち。私はあなたがたに、ぜひこの奥義を知っていただきたい。それは、あなたがたが自分で自分を賢いと思うことがないようにするためです。その奥義とは、イスラエル人の一部がかたくなになったのは異邦人の完成のなる時までであり、

26 こうして、イスラエルはみな救われる、ということです。こう書かれているとおりです。「救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬虔を取り払う。

27 これこそ、彼らに与えたわたしの契約である。それは、わたしが彼らの罪

を取り除く時である。』

Rom 11 : 29 神の賜物と召命とは変わることがありません。

MI - ヘブル語聖書は、誰がメシアであるかを明確に啓示している。

MI - 神は、土地の再建、神の民の霊的復活、地上におけるメシア的王国の確立を、約束された。

Presenting Messiah From The Jewish Scriptures (Tanach)

ヘブル語聖書（タナハ）からメシアを提示する

MI - The Jewish scriptures clearly reveal who the Messiah would be.

MI - ヘブル語聖書は、誰がメシアであることを明確に啓示している。

I. The Messiah would be born in Bethlehem.

- A. The historical background
- B. The prophecy of the prophet

I. メシアは、ベツレヘムで誕生する。

A. 歴史的背景

B. 預言者の預言

*ミカ 5 : 2

Mic 5 : 2 ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

II. The Messiah would be G-d in the flesh.

A. His nature

B. His names

II. メシアは、受肉された神である。

A. このお方のご性質

*ミカ 5：2

Mic 5：2 ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

B. このお方の御名

*イザヤ 9：6～7

Isa 9：6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

7 その主権は増し加わり、その平和は限りなく、／ダビデの王座に着いて、その王国を治め、／さばきと正義によってこれを堅く立て、／これをささえる。今より、とこしえまで。／万軍の【主】の熱心がこれを成し遂げる。

*エレミヤ 23：5～6

Jer 23：5 見よ。その日が来る。——【主】の御告げ——その日、わたしは、ダビデに一つの正しい若枝を起す。彼は王となって治め、栄えて、この国に公義と正義を行う。

6 その日、ユダは救われ、イスラエルは安らかに住む。その王の名は、『【主】は私たちの正義』と呼ばれよう。

Ⅲ. The Messiah would have a unique birth.

- A. The prophecy of Isaiah
- B. The controversy explained

Ⅲ. メシアは比類なき方法で誕生される。

A. イザヤの預言

*イザヤ7：14

Isa 7 : 14 それゆえ、主みずから、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ。処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。

B. 論争の説明

IV. The Messiah would come before the destruction of the second Temple.

- A. A Rabbi's dilemma
- B. The Messiah's arrival

IV. メシアは、第2神殿が崩壊する前に来られる。

A. ラビのジレンマ

B. メシアの到来

*創世記 49 : 10

Gen 49 : 10 王権はユダを離れず、統治者の杖はその足の間を離れることはない。ついにはシロが来て、国々の民は彼に従う。

*ダニエル 9 : 25 ~ 26

Dan 9 : 25 それゆえ、知れ。悟れ。引き揚げてエルサレムを再建せよ、との命令が出てから、油そそがれた者、君主の来るまでが七週。また六十二週の間、その苦しみ時代に再び広場とほりが建て直される。

26 その六十二週の後、油そそがれた者は断たれ、彼には何も残らない。やがて来たるべき君主の民が町と聖所を破壊する。その終わりには洪水が起こり、その終わりまで戦いが続いて、荒廃が定められている。

V. The Messiah would be rejected.

- A. The suffering servant of G-d
- B. The rejection of the servant

V. メシアは、拒否される。

A. 神の苦難のしもべ

*イザヤ 49：5～6

- Isa 49：5 今、【主】は仰せられる。——主はヤコブをご自分のもとに帰らせ、イスラエルをご自分のもとに集めるために、私が母の胎内にいる時、私をご自分のしもべとして造られた。私は【主】に尊ばれ、私の神は私の力とされた。——
- 6 主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」

B. しもべの拒否

*イザヤ 53：3～8

- Isa 53：3 彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。人が顔をそむけるほどさげすまれ、私たちも彼を尊ばなかった。
- 4 まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。
- 5 しかし、彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。
- 6 私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、【主】は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。
- 7 彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。ほふり場に引かれて行く羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。
- 8 しいたげと、さばきによって、彼は取り去られた。彼の時代の者で、だれ

が思ったことだろう。彼がわたしの民のそむきの罪のために打たれ、生ける者の地から絶たれたことを。

*イザヤ 53：11～12

- Isa 53：11 彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。
- 12 それゆえ、わたしは、多くの人々を彼に分け与え、彼は強者たちを分捕り物としてわかちとる。彼が自分のいのちを死に明け渡し、そむいた人たちとともに数えられたからである。彼は多くの人の罪を負い、そむいた人たちのためにとりなしをする。

- VI. The Messiah would have to die.
 - A. The background to Psalm 22
 - B. The crucifixion of the Messiah

VI. メシアは死ななければならない。

A. 詩篇 22 篇の背景

B. メシアの十字架刑

*詩篇 22 : 13 ~ 18

- Psa 22 : 13 彼らは私に向かって、その口を開きました。引き裂き、ほえたける獅子のように。
- 14 私は、水のように注ぎ出され、私の骨々はみな、はずれました。私の心は、ろうのようになり、私の内で溶けました。
- 15 私の力は、土器のかけらのように、かわききり、私の舌は、上あごにくっついています。あなたは私を死のちりの上に置かれます。
- 16 犬どもが私を取り囲み、悪者どもの群れが、私を取り巻き、私の手足を引き裂きました。
- 17 私は、私の骨を、みな数えることができます。彼らは私をながめ、私を見えています。
- 18 彼らは私の着物を互いに分け合い、私の一つの着物を、くじ引きにします。

VII. The Messiah will return again.

VII. メシアは、再び戻って来られる。

*ゼカリヤ 12 : 10

Zec 12 : 10 わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。

Conclusion

MI – The Jewish scriptures clearly reveal who the Messiah would be.

結論

MI – ヘブル語聖書は、誰がメシアであることを明確に啓示している。

私たちは、イエスがメシアであると確信している。

*ヨハネ 1：41、45

Joh 1 : 41 彼はまず自分の兄弟シモンを見つけて、「私たちはメシヤ（訳して言えば、キリスト）に会った」と言った。

Joh 1 : 45 彼はナタナエルを見つけて言った。「私たちは、モーセが律法の中に書き、預言者たちも書いている方に会いました。ナザレの人で、ヨセフの子イエスです。」

きょう、イエスをメシアとして受け入れよというのが、私たちからのチャレンジである。

*ヨハネ 8：24

Joh 8 : 24 それでわたしは、あなたがたが自分の罪の中で死ぬと、あなたがたに言ったのです。もしあなたがたが、わたしのことを信じなければ、あなたがたは自分の罪の中で死ぬのです。」

*ヨハネ 6：28～29

Joh 6 : 28 すると彼らはイエスに言った。「私たちは、神のわざを行うために、何をすべきでしょうか。」

29 イエスは答えて言われた。「あなたがたが、神が遣わした者を信じること、それが神のわざです。」

*ヨハネ 1：12

Joh 1 : 12 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

A Biblical Basis For Jewish Evangelism

ユダヤ人伝道の聖書的根拠

MI – We should share the good news of Messiah with the Jewish people because this is G-d's desire and the heart of the Bible.

MI – 私たちは、メシアの福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、これこそが神が願っておられることであり、聖書の中心的教えであるからだ。

- I. We should share the good news with Jewish people because G-d will bless us.
- A. G-d made a promise
 - B. G-d keeps His promise

I. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、神は私たちが祝福してくださるからである。

A. 神は、約束された。

*創世記 12:1～3

Gen 12:1 【主】はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。

2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あな

たの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。

- 3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

B. 神は、約束を守られる。

*創世記 20 : 3 ~ 7

- Gen 20 : 3 ところが、神は、夜、夢の中で、アビメレクのところに来られ、そして仰せられた。「あなたが召し入れた女のために、あなたは死ななければならない。あの女は夫のある身である。」
- 4 アビメレクはまだ、彼女に近づいていなかったのので、こう言った。「主よ。あなたは正しい国民をも殺されるのですか。」
 - 5 彼は私に、『これは私の妹だ』と言ったではありませんか。そして、彼女自身も『これは私の兄だ』と言ったのです。私は正しい心と汚れない手で、このことをしたのです。」
 - 6 神は夢の中で、彼に仰せられた。「そうだ。あなたが正しい心でこの事をしたのを、わたし自身よく知っていた。それでわたしも、あなたがわたしに罪を犯さないようにしたのだ。それゆえ、わたしは、あなたが彼女に触れることを許さなかったのだ。」
 - 7 今、あの人の妻を返していのちを得なさい。あの人は預言者であって、あなたのために祈ってくれよう。しかし、あなたが返さなければ、あなたも、あなたに属するすべての者も、必ず死ぬことをわきまえなさい。」

*創世記 20 : 14 ~ 18

- Gen 20 : 14 そこで、アビメレクは、羊の群れと牛の群れと男女の奴隷たちを取って来て、アブラハムに与え、またアブラハムの妻サラを彼に返した。
- 15 そして、アビメレクは言った。「見よ。私の領地があなたの前に広がっている。あなたの良いと思う所に住みなさい。」
 - 16 彼はまたサラに言った。「ここに、銀千枚をあなたの兄に与える。きっと、これはあなたといっしょにいるすべての人の前で、あなたを守るものとなるだろう。これですべて、正しいとされよう。」
 - 17 そこで、アブラハムは神に祈った。神はアビメレクとその妻、および、はしためたちをいやされたので、彼らはまた子を産むようになった。
 - 18 【主】が、アブラハムの妻、サラのゆえに、アビメレクの家すべての胎を堅く閉じておられたからである。

*創世記 30 : 27 ~ 28、30

Gen 30 : 27 ラバンは彼に言った。「もしあなたが私の願いをかなえてくれるのなら……。私はあなたのおかげで、【主】が私を祝福してくださったことを、まじないで知っている。」

Gen 30 : 28 さらに言った。「あなたの望む報酬を申し出てくれ。私はそれを払おう。」

Gen 30 : 30 私が来る前には、わずかだったのが、ふえて多くなりました。それは、私の行く先で【主】があなたを祝福されたからです。いったい、いつになったら私も自分自身の家を持つことができますよ。」

*創世記 39 : 2 ~ 5

Gen 39 : 2 【主】がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。

3 彼の主人は、【主】が彼とともにおられ、【主】が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

4 それでヨセフは主人にことのほか愛され、主人は彼を側近の者とし、その家を管理させ、彼の全財産をヨセフの手にゆだねた。

5 主人が彼に、その家と全財産とを管理させた時から、【主】はヨセフのゆえに、このエジプト人の家を、祝福された。それで【主】の祝福が、家や野にある、全財産の上にあった。

II. We should share the good news with Jewish people because the Bible commands it.

A. The pattern in the Tanach

B. The pattern from the great Rabbi

II. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、聖書がそう命じているからである。

A. 旧約聖書に見られる一定のパターン

*イザヤ 42 : 1 ~ 7

Isa 42 : 1 見よ。わたしのささえるわたしのしもべ、わたしの心の喜ぶわたしが選んだ者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は国々に公義をもたらす。

2 彼は叫ばず、声をあげず、ちまたにその声を聞かせない。

3 彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともなく、まことをもって公義をもたらす。

4 彼は衰えず、くじけない。ついには、地に公義を打ち立てる。島々も、そのおしえを待ち望む。

5 天を造り出し、これを引き延べ、地とその産物を押し広め、その上の民に息を与え、この上を歩む者に霊を授けた神なる【主】はこう仰せられる。

6 「わたし、【主】は、義をもってあなたを召し、あなたの手を握り、あなたを見守り、あなたを民の契約とし、国々の光とする。

7 こうして、見えない目を開き、囚人を牢獄から、やみの中に住む者を獄屋から連れ出す。

*イザヤ 49 : 5 ~ 7

Isa 49 : 5 今、【主】は仰せられる。——主はヤコブをご自分のもとに帰らせ、イスラエルをご自分のもとに集めるために、私が母の胎内にいる時、私をご自分のしもべとして造られた。私は【主】に尊ばれ、私の神は私の力とられた。

——

6 主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」

7 イスラエルを贖う、その聖なる方、【主】は、人にさげすまれている者、民

に忌みきらわれている者、支配者たちの奴隷に向かってこう仰せられる。
 「王たちは見て立ち上がり、首長たちもひれ伏す。【主】が真実であり、イスラエルの聖なる方があなたを選んだからである。」

B. あの偉大なラビに見られる一定のパターン

*使徒 13 : 44 ~ 46

- Act 13 : 44 次の安息日には、ほとんど町中の人々が、神のことばを聞きに集まって来た。
- 45 しかし、この群衆を見たユダヤ人たちは、ねたみに燃え、パウロの話に反対して、口ぎたなくののしった。
- 46 そこでパウロとバルナバは、はっきりとこう宣言した。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければならなかったのです。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者と決めたのです。見なさい。私たちは、これからは異邦人のほうへ向かいます。」

*使徒 14 : 1

- Act 14 : 1 イコニオムでも、ふたりは連れ立ってユダヤ人の会堂に入り、話をすると、ユダヤ人もギリシヤ人も大ぜいの人々が信仰に入った。

*使徒 17 : 1 ~ 3

- Act 17 : 1 彼らはアムピポリスとアポロニヤを通過して、テサロニケへ行った。そこには、ユダヤ人の会堂があった。
- 2 パウロはいつもしているように、会堂に入って行って、三つの安息日にわたり、聖書に基づいて彼らと論じた。
- 3 そして、キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければならないことを説明し、また論証して、「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです」と言った。

*使徒 17 : 10

- Act 17 : 10 兄弟たちは、すぐさま、夜のうちにパウロとシラスをベレヤへ送り出した。ふたりはそこに着くと、ユダヤ人の会堂に入って行った。

*使徒 18 : 10

Act 18 : 10 わたしがあなたとともにいるのだ。だれもあなたを襲って、危害を加える者はない。この町には、わたしの民がたくさんいるから」と言われた。

*使徒 19 : 8

Act 19 : 8 それから、パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。

*ローマ 1 : 16

Rom 1 : 16 私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。

Ⅲ. We should share the good new with Jewish people because G-d promises to save them.

- A. G-d called some in ancient days.
- B. G-d calls some today.

Ⅲ. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、神が彼らを救うと約束しておられるからである。

A. 神は、昔の時代に、ある人たちを招かれた。

*ローマ 11:1～4

- Rom 11:1 すると、神はご自分の民を退けてしまわれたのですか。絶対にそんなことはありません。この私もイスラエル人で、アブラハムの子孫に属し、ベニヤミン族の出身です。
- 2 神は、あらかじめ知っておられたご自分の民を退けてしまわれたのではありません。それともあなたがたは、聖書がエリヤに関する個所で言うことを、知らないのですか。彼はイスラエルを神に訴えてこう言いました。
- 3 「主よ。彼らはあなたの預言者たちを殺し、あなたの祭壇をこわし、私だけが残されました。彼らはいま私のいのちを取ろうとしています。」
- 4 ところが彼に対して何とお答えになりましたか。「バアルにひざをかがめていない男子七千人が、わたしのために残してある。」

B. 神は、今の時代に、ある人たちを招いておられる。

*ローマ 11:5

Rom 11:5 それと同じように、今も、恵みの選びによって残された者がいます。

IV. We should share the good news with Jewish people because we have a responsibility.

A. G-d's purpose for Israel

B. G-d's purpose for us

IV. 私たちは、福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、私たちには責務が与えられているからである。

A. 神は、イスラエルのために計画を持っておられる。

*申命記 28 : 1 ~ 2

Deu 28 : 1 もし、あなたが、あなたの神、【主】の御声によく聞き従い、私が、きょう、あなたに命じる主のすべての命令を守り行うなら、あなたの神、【主】は、地のすべての国々の上にあなたを高くあげられよう。

2 あなたがあなたの神、【主】の御声に聞き従うので、次のすべての祝福があなたに臨み、あなたは祝福される。

*申命記 28 : 15、64

Deu 28 : 15 もし、あなたが、あなたの神、【主】の御声に聞き従わず、私が、きょう、命じる主のすべての命令とおきてとを守り行わないなら、次のすべてののろいがあなたに臨み、あなたはのろわれる。

Deu 28 : 64 【主】は、地の果てから果てまでのすべての国々の民の中に、あなたを散らす。あなたはその所で、あなたも、あなたの先祖たちも知らなかった木や石のほかの神々に仕える。

B. 神は、私たちのために計画を持っておられる。

*ローマ 11 : 11、14

Rom 11 : 11 では、尋ねましょう。彼らがつまずいたのは倒れるためなのでしょうか。絶対にそんなことはありません。かえって、彼らの違反によって、救いが異邦人に及んだのです。それは、イスラエルにねたみを起こさせるためです。

Rom 11:14 そして、それによって何とか私の同国人にねたみを引き起こさせて、その中の幾人でも救おうと願っているのです。

Conclusion

MI – We should share the good news of Yeshua with the Jewish people because this is G-d's desire and the heart of the Bible.

結論

MI – 私たちは、イエスの福音をユダヤ人たちに伝えるべきである。なぜなら、これこそが神が願っておられることであり、聖書の中心的教えであるからだ。

もっと聖書を学びたい方へ

聖書の学びに役立つ情報やメッセージが、以下のウェブサイトを提供されています。

■ [メッセージステーション](#)

中川健一牧師による聖書解説メッセージが、インターネット上の「メッセージステーション (<http://www.harvesttime.tv/>)」で無料配信されています。聖書がヘブル的（ユダヤ的）視点で解き明かされています。なお、メッセージステーションのメッセージは以下のサイトでも配信されています。

■ 音声

- (1) Apple iTunes Store（「メッセージステーション」で検索）
- (2) <http://message-station.audio>

■ 動画

- (1) YouTube (<http://www.youtube.com/user/HarvestTimeMin>)
- (2) Vimeo (<http://vimeo.com/harvestjapan/>)

■ [メッセージステーション・アプリ](#)

スマートフォンやタブレットをご使用の方は、メッセージステーションのアプリもご利用いただけます (<http://subsplash.com/messagestation/app>)。Apple App Store または Google Play ストアにて、「ハーベスト・タイム・メッセージステーション」アプリをダウンロードしてください。聞きたいメッセージにすぐにアクセスできます。

■ [聖書入門.com](#)

聖書入門.com (<http://seishonyumon.com/>) は、初心者向けに聖書を解説したサイトです。その中でも、中川健一牧師が聖書やキリスト教に対する疑問に3分間で答える動画、「3分でわかる！聖書」が好評です。コンテンツは頻繁に更新されますので、定期的にサイトを訪れてみてください。

■ [オンラインショップ](#)

ハーベスト・オンラインショップ (<http://harvestshop.net/>) では、書籍『クレイ聖書解説コレクション』をはじめ、聖書を本格的に学ぶための書籍やDVD、CDを購入できます。便利なデジタル版のみを販売しているハーベスト・デジタルショップ (<http://harvestdigital.shop>) もあります。

すべてのサービスはこちらから簡単アクセス！



第9回 再臨待望聖会

タイムスケジュール

(各聖会の間には小休憩があります。)

プレ大会

大阪会場

9:30～	開場		
10:00～11:30	聖会Ⅰ	証し	ラリー・フェルトマン フラン・フェルトマン
11:30～13:00	聖会Ⅱ	特別講師メッセージ	ラリー・フェルトマン 中川健一

名古屋会場

13:00～	開場		
13:30～15:00	聖会Ⅰ	証し	ラリー・フェルトマン フラン・フェルトマン
15:00～16:00	聖会Ⅱ	特別講師メッセージ	ラリー・フェルトマン 中川健一

本大会

東京会場

9:30～	開場		
10:00～11:30	聖会Ⅰ	証し	ラリー・フェルトマン フラン・フェルトマン
11:30～13:00	聖会Ⅱ	特別講師メッセージ (1)	ラリー・フェルトマン 中川健一
13:00～14:00	昼休憩		
14:00～15:30	聖会Ⅲ	特別講師メッセージ (2)	ラリー・フェルトマン 中川健一
15:30～17:00	聖会Ⅳ	特別講師メッセージ (3)	ラリー・フェルトマン 中川健一